

(別紙4(2))

事業所名グループホームチアフル友明かり

目標達成計画

作成日: 令和 4年 9月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	1日2回申し送りを行って情報共有を行っているが、大切なことが共有できていない。	職員間の情報共有	①口頭・メモを活用する。 ②共有出来ているかを職員間で確かめ合う。 ③話しやすい環境作り ④外国人スタッフにもわかりやすい言葉にする	12ヶ月
2	37	利用者様のアセスメントが出来ていないので、思いを引き出す事が出来ていない。自己決定を働きかけていない。	利用者様の思いを引き出せるアセスメントができる。	①理念の意味を理解する。 ②アセスメントを学び、その人らしさを見つける。	12ヶ月
3	48	同じ利用者様しか家事仕事など行わず、残りも方への役割が考えられていない。	まんべんなく役割を考えることが出来る。	①出来る事・出来ないことの見極める。 ②利用者様をよく観察する。業務優先にしない ③役割を考える発想の転換	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。